

# 桜のきせき



令和3年10月21日

No.22

文責：校長 稲葉裕美

10月というのに暑い日差しの中、6年生の修学旅行が終わりました。

2日間の6年生の姿は、立派でした。班活動で友達と協力する様子や施設の人に気持ちよく挨拶する様子、思いやりのある言葉かけ等が見られました。とてもいい修学旅行になりました。

## OPTA 活動でのお力添えに感謝！

10月12日の「子ども110番の家オリエンテーリング」では、地区理事さんに、登下校の安全にご協力いただいている「子ども110番の家」にお礼の手紙を届けるお手伝いをしていただきました。

10月19日の「えがお隊（朝の挨拶）」では、朝のお忙しい中、正門とプール側に立って、登校する子ども達に「おはようございます。」の声かけをしていただきました。

コロナ禍で活動できない状況だったPTA活動ですが、こうしてお力添えしていただけることを、とても心強く感じています。皆様ご多忙とは思いますが、今後ともご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

## ○来週の授業参観について

コロナ感染状況を鑑み、授業参観者数を「各家庭2名まで」といたします。ただし、参観の際の譲り合い、マスク着用、検温、手指消毒等の感染防止対策には引き続き、御協力ください。

## ○民生委員さんからの褒めの言葉

10月19日の民生委員児童委員協議会の際に、校内案内をしました。各教室を見て戻ってきた方々の感想は、「落ち着いている」「整理整頓ができています」「お客さんが来ても騒がず勉強している」「雑巾がならんでいた」と褒めの言葉をいただきました。

タブレットPCを使っている様子にも驚かれていました。子どもたちが頑張る様子を見ていただけて、よかったです。褒めの言葉は、大きな喜びでした。

## ○後期に頑張してほしいこと

後期始業式では次のように話をしました。

\*\*\*\*\*

全校児童の554名の皆さん、おはようございます。今日から後期が始まりました。3月末までの約5か月半で、頑張してほしいことを2つお話しします。

### 1 学習は積み重ね

学校は、学習をするところです。後期は、学習の力を確かなものにしましょう。「今の学年で勉強することをその学年のうちにしっかり身に付ける」ということです。

算数の計算だけでいえば、1年生は足し算・引き算、2年生はかけ算、3年生は割り算、4年生では大きな数の整数の計算、4・5・6年生ではその学年で習う小数や分数の計算をできるようにして学年を終わらしましょう。

国語の教科書に出てくる文は、声に出して何度も何度も読みましょう。意味の

切れ目で区切りながら、声に出してしっかり読めるようになれば、文の内容がわかってきます。音読するときに何度もつかかかってしまう間は、文章の意味が分かっていないのです。

3年生以上になれば、理科や社会の教科書にも文章がたくさん書かれています。理科や社会の教科書も、学校や家で音読しましょう。理科や社会の言葉の意味、文の内容もよくわかるようになります。

「読むこと」「書くこと」「計算すること」は学習の基礎、土台になります。学習は、積み重ねです。土台がないのに、柱や屋根を建てようとしても、ぐらぐらして家は立たず倒れてしまいます。毎年毎年の学習の土台をしっかりと身に付けて次の学年にステップアップできるようにしましょう。勉強がわからないとき、どう勉強していいかわからないときは、ぜひ先生に相談してください。わかったこと、できたこと増やしていく後期にしましょう。

## 2 「整理整頓」

机の上や引き出しや筆箱の中は、その人の頭の中と同じです。大事なものも、いらぬものも一緒に入っている必要のないものは、必要なものが取り出せません。時には、何にも入っていない筆箱の中にもあります。必要なものが必要なときに取り出せる、すっきりした机の上や引き出しや筆箱の中にしましょう。そうすれば、頭の中の引き出しも整っていきます。

落ち着いている人の靴はいつもきちんとそろっています。落ち着いているクラスは、教室の机が並び、ごみが落ちていることはありません。ふるまいを変えれば、その「人となり」が変わっていきます。

朝来たら靴のかかとをそろえ、それを確かめて教室へ入りましょう。一日の終わりには、教室にゴミが落ちてないか周りを見て、机を並べて帰りましょう。帰りの

会の前に、日直が、「ゴミを拾って捨てましょう。机を並べてください。」と声をかけるだけでも違ってくるでしょうね。

よいクラスは、そのクラスの人がいなくても美しく整っているものです。「残り姿を美しく」という言葉があります。

落ち着きがない学校は、ゴミが落ちて靴もスリッパも散らかっています。残り姿は美しくありません。

落ち着いている学校は、たとえ古い校舎でも大事に磨かれ、ゴミはなく整っています。どちらの学校がよりよく学べる学校か、わかりますよね。「残り姿の美しい」整った春日小学校にしましょう。

## 3 まとめ

学習がわかるようになったり、何かができるようになったりすれば、うれしくて自然に顔が輝きます。「次も頑張ろう」というやる気もわいてきます。すっきり整った学校や教室だと、学習に集中できます。気持ちにゆとりができて、周りの人に穏やかに接することができます。

そんな春日小学校の姿、みなさんの顔を思い浮かべてこのお話をしました。「気づき、考え、行動する」というキーワードを繰り返し伝えていきます。自分の姿や周りの様子に気づくことがスタートです。前期、頑張ったみなさんですから、きっと後期も描いた姿に近づけることでしょう。554名のみなさんの成長を期待しています。

\*\*\*\*\*

※学校ホームページ「春日っ子の1日」に日々の活動を紹介しています。QRコードからアクセスして、ご覧ください。

